

令和 3 年度 工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	ロータス授産センター	事業種別	就労継続B					
平均工賃の推移	前々年度（平成 1 年度）実績			前年度（令和 2 年度）実績				
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	16,769	17,028	16,896	月額	14,659	16,609	15,631
	時間額	540	543	541	時間額	494	552	523
平均工賃の目標	今年度（令和 3 年度）目標			令和 3 年度以降の目標				
	期	上半期	下半期	通期	期	R 4 年	R 5 年	R 6 年
	月額	15,347	17,059	16,201	月額	15,600	16,000	16,400
	時間額	517	567	542	時間額	550	560	570
前々年度と比較した前年度の工賃支給状況	支払総額		() 増加傾向	() 横ばい傾向	(○) 減少傾向			
	延べ工賃支払対象者数		() 増加傾向	() 横ばい傾向	(○) 減少傾向			
	延べ勤務時間数		() 増加傾向	() 横ばい傾向	(○) 減少傾向			
	平均工賃	月額	() 増加傾向	() 横ばい傾向	(○) 減少傾向			
		時間額	() 増加傾向	() 横ばい傾向	(○) 減少傾向			
前年度の作業種目及び収入実績	作業種目	前年度収入額	割合	傾向				
	受託加工	千円	%					
	自主製造・販売	千円	%					
	仕入・販売	千円	%					
	飲食	千円	%					
	サービス	千円	%					
	役務（清掃等）	千円	%					
	他（ ）	千円	%					
	合計	0 千円	100 %					
前年度に工賃向上に効果上げた具体的な事項	コロナウイルスによるサプライチェーンの混乱や経済活動の停滞による需要減といったマイナス要素に対して、影響の少ない製品の受注に向けた営業活動を行い成果を出すことができた。また、小ロットの受注でも利益につながる工夫が成果を上げた。							
工賃向上のためにクリアしなければならない課題事項（複数回答可）	() 販売品に魅力がない () 販売品種が少ない () 販売先が限られている () 立地条件が悪い () 受注単価が安い () 多量の注文が受けられない () 他事業所とのネットワークがない (○) 職員の作業負荷増大 (○) 利用者の作業負荷増大 () 職員のコンセンサス (○) 利用者特性 (○) その他（ コロナウイルス関連の経済変化に対する対応。 ）							
工賃向上のために優先的にクリアしなければならない課題の具体的な内容と対応策	コロナウイルスの影響・半導体不足によるサプライチェーンの混乱による受注数の不安定化に対応するため、多品種を小ロットでも受注できる体制の構築を進める。コロナウイルス対応による作業時間の減少に対応するために、作業の効率化と利用者の作業スキルのさらなる向上を目指す。また、感染対策と経済活動の両立を目指し利用者と職員の健康とメンタルヘルス等についても意識した取り組みを強化する。							
今年度計画している改善策（複数回答可）	(○) 品質の向上 () 販路開拓 () 新商品開発 () 他事業所とのネットワーク化 () 内部努力 () 作業種目の見直し (○) 職員の意識啓発 () 神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 (○) その他（ コロナウイルス関連の経済変化に対する対応。 ）							
今年度計画している改善策の具体的な内容	①短期的には、コロナウイルス等による客先ニーズの変化に対応した柔軟な営業を行っていく。また、中長期的な経済環境の変化や産業構造の変化、サプライチェーンの見直しなどをチャンスととらえ、積極的な営業を展開していく。 ②作業種の拡大や作業スキル、品質の向上を進めていくことで、経済環境の変化にも強い、安定した受注環境の構築に向けた取り組みを強化していく。							